



福岡県 株式会社高橋商店

『ゆずの原料と加工品を海外へ』

【主な品目】

ゆず果汁、ゆず皮、ゆずすこ、のりクロ

【主な輸出先国・地域】

タイ、米国、EU、香港 他

【輸出取組の概要】

- ◆ 商談会へ積極的に参加。
- ◆ 現地スーパーでのプロモーションに参加。
- ◆ タイでのゆず原料の使用事例を他国へも提案。

【輸出実績】（平成21年度より輸出開始）

	ゆず原料の輸出額(対前年比)	出荷時期
令和5年度	70%	通年
令和4年度	145%	
令和3年度	230%	

【効果があった取組】

○タイの現地パートナーと連携し、海外での展示会に継続して出展したことで、原料の輸出量が拡大。
○コロナ禍でも現地の販路拡大により売り上げはアップ。

【取り組む際に生じた課題及び輸出後に抱えた課題】

- 1 海外からは賞味期限1年以上、常温商品の希望。
- 2 近年、不作による原料不足。
- 3 国で異なる必要な検査（費用対効果）、認証取得要請（HACCP、FSSC2200等）

【生じた課題への対応】

- 1 賞味期限の延長、常温化できるよう解決策を検討。
- 2 原料確保のため情報収集。
- 3 検査機関数社に確認し、最安値を探し費用を抑制。
工場認証取得（国内HACCP、2022年には水産加工品の対米HACCPを取得）

【対応の結果】

- 1 現在、賞味期限の延長や常温化に対応できるよう取組中。
- 2 今後の原料確保に向けた産地との信頼関係構築。
- 3 対応可能な輸出国の増加に伴い、海外から商品の問い合わせが増加。

【今後の課題・展望】

- 1 展示会・商談会の費用、言語対応の資料作成等が課題。公的機関の支援が必須。
- 2 「YUZU PREMIUM JAPAN」ブランドで、タイ以外でのゆずの販路拡大を目指す。
- 3 米国食品安全強化法（FSMA）等各国の規制への対応等。



海外での展示会に
YUZU PREMIUM JAPAN
として出展の様子（コロナ前）



タイでのゆずを使用した事例

【活用した支援・施策】JETRO輸出有望案件発掘支援事業、新輸出大国コンソーシアム、JETRO食品輸出オンライン商談会

【ウェブサイト】 <http://www.takahashi-shoten.co.jp>

【連絡先】 担当者名：小野 恭子 T E L：0944-73-6271